

2024年8月に新基幹システム(SAP S/4HANA®)への移行を完了しました

目標

①スピーディな意思決定

- ・業務データを一元管理しタイムリーな判断が可能
- ・分析、レポートを同一プラットフォームで実行

②高速処理による業務効率化

- ・高速処理で膨大な経営情報データを分析し業務効率向上
- ・複数業務の処理連結による、処理プロセスを自動化
- ・インメモリーDBによるゼロタイムレスポンス、高速処理により業務効率を向上

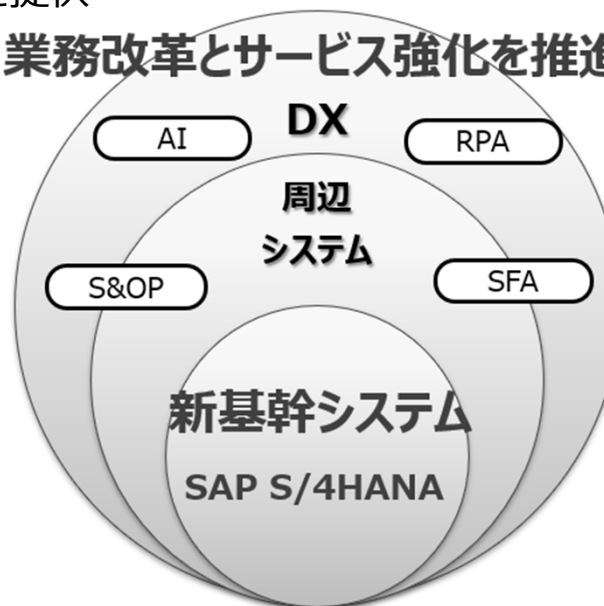
③セキュリティ強化/BCP対策

- ・SAP社より常に最新のセキュリティ改善環境を提供
- ・SAP社のバックアップサービスが利用可能

成果

- ・リアルタイム処理
→スピーディーな経営意思決定が可能
- ・高速処理、夜間JOBの時間短縮
→利用時間の延長、業務効率化寄与
- ・SAP社 SaaS型サービスを利用
→自社社員の作業低減と保守品質向上
- ・強固なSAP社のセキュリティ対策が
施された安全なサーバ環境の利用

業務改革とサービス強化を推進



注) SAP社 :
企業用ソフトウェア大手で、ERP分野を中心に
世界的なシェアと実績を持つ企業